

働くママ、鳥取は4位

育児をしながら働いて

いる女性の割合が全国で最も高いのは鳥根県で、

74・8％だったことが22日、総務省の調査で分か

った。全国平均の52・4％を大きく上回った。県

の担当者は「親と同居している人が多く、子供を

預けやすい」と子育て環境の良さを要因に挙げる

一方、「都会に比べ賃金が低く、やむを得ず共働

きしているケースもある。結果を詳しく分析し

たい」と話している。

昨年10月時点で、小学校に入る前の乳幼児を育

てている25～44歳の女性を対象に調べた。鳥根は

鳥根トップ、最下位は神奈川

育児しながら働いている女性の割合

		全国平均
		52.4%
上位	1位	鳥根 74.8%
	2位	山形 72.5%
	3位	福井 72.1%
	4位	鳥取 71.8%
	5位	富山 68.3%
下位	43位	大阪 46.7%
	44位	千葉 46.7%
	45位	埼玉 46.4%
	46位	兵庫 43.2%
	47位	神奈川 41.1%



※2012年10月時点の総務省調査。小学校入学前の乳幼児を育てている25～44歳の女性が対象。大阪と千葉の順位は小数点2位以下の比較による

2万7800人のうち、2万8000人が正社員やパートなどで働いていた。ほかに70％を超えたのは、山形(72・5％)、

福井(72・1％)、鳥取(71・8％)だった。最下位は神奈川の41・1％。県の担当者は「東京都内に職場がある女性

が多い。通勤時間が長い
ため、育児と仕事の両立
が難しいのではないかと
話す。本年度からは働
きたい女性の支援強化に
乗り出しており、ベビー
カー置き場のある就職相
談窓口の設置などを進め
ているという。

調査によると、働く意
思がありながら、出産や
育児で就職活動ができな
い15～64歳の無職女性は
113万人に上り、働き
盛りの30代が約60％を占
めた。

大阪は46・7％で43
位、兵庫は43・2％で46
位と、どちらも全国平均
を下回った。

「親と同居で育児両立」